

# 議会だより



No. 96  
平成26年5月31日  
発行 大分県日出町議会  
電話 0977-73-3135

題字は日出中3年 すぎもと 杉本 まこ 茉瑚 さんです



別府湾クルージング楽しかったよ (第29回城下かれい祭り)

## 目次

- 26年度当初予算 ..... 2  
    予算常任委員会
- 委員会報告 ..... 4  
    総務委員会・産業建設委員会・社会厚生委員会  
    議会改革調査特別委員会  
    陽谷駅周辺整備対策特別委員会
- 5人が町政全般を質す ..... 6  
    一般質問
- 平成26年度議会構成決まる ..... 11  
    議長、副議長、各委員会の構成員
- 町民の声 ..... 12

## 3月定例会



議員が編集した手づくり議会だよりです

議会などの審議の記録は町のホームページでもご覧いただけます。

平成26年  
3月定例会

3月定例会は、2月13日から3月3日までの会期で開かれました。

初日の本会議では、町長から施政方針を含め、議案に対する提案理由の説明が行われ、26年度一般会計をはじめとする予算関連議案と条例改正など議案27件、同意1件、発議1件を19日間にわたって慎重に審議しました。

●一般会計予算

●消費税の改定に伴う

関係条例の整備

●職員の給与に関する

条例の一部改正

の3議案は、14対1の賛成多数で可決。その他の議案は全会一致で可決しています。

一般質問は5人が登壇し、町政についてそれぞれ当局の所信を質しました。

26年度

# 一般会計予算 95億9800万円

## 重点項目

「定住人口の確保」 「地域経済の活性化」  
「子育て支援と教育の充実」 「安心安全」

災害復旧費・予備費  
3,372万円(0.3%)

公債費【借入金26年度返済分】  
9億8,999万円(10.3%)

平成26年度末の公債費残高は  
見込み額で101億9,406万円

議会費 1億5,853万円(1.7%)

議員報酬 6,538万円  
職員人件費 7,522万円  
補助費物件費 1,794万円

教育費 8億4,676万円(8.8%)

小学校費 1億 967万円  
中学校費 7,331万円  
幼稚園費 1億3,708万円  
中央公民館費 2,803万円  
図書館費 2,767万円  
文化財保護費 7,822万円  
給食センター費 1億 957万円  
教育委員会、事務局費 1億1,487万円

総務費 11億5,644万円(12.0%)

人件費 7億9,000万円  
普通建設費 2,882万円  
物件費 2億5,163万円  
補助費等 8,600万円

消防費 4億4,775万(4.7%)

杵築速見消防組合負担金 3億4,752万円  
消防団員報酬 836万円  
防災行政無線整備工事費 1,762万円  
防火水槽・消火栓設置費 600万円  
人件費 2,494万円

## 一般会計当初予算

## 歳出

目的別内訳と主な項目  
( )は構成比

民生費 32億9,852万円(34.4%)

児童手当 4億9,473万円  
児童運営費(保育園児就学補助) 6億6,050万円  
子ども医療費助成 6,343万円  
障害者支援など 6億1,020万円  
増税に伴う低所得者支援 1億1,000万円  
国民健康保険へ繰出し 1億4,248万円  
介護保険へ繰出し 3億2,986万円  
後期高齢者医療繰出し 7,378万円  
後期高齢者医療療養給付費負担金 3億2,510万円  
物件費・貸付金等 1億4,435万円  
人件費 2億4,017万円

土木費 14億9,271万円(15.6%)

道路新設改良費 3億1,745万円  
道路維持費 4,865万円  
道路舗装改良費 1,600万円  
場合駅周辺整備事業 4億7,598万円  
公園管理委託料 1,590万円  
公共下水道繰出し 2億9,436万円  
町営住宅管理 1,745万円  
人件費 1億3,656万円

商工・農林水産業費

5億2,533万円(5.5%)

商工会、観光協会助成金 1,490万円  
かれい祭り行事負担金 750万円  
シルバー人材センター補助金 820万円  
農林畜産業振興費 5,053万円  
農業土木中山間整備事業 1,450万円  
水産業振興費 2,822万円  
地籍調査費 4,923万円  
農業・漁業集落排水事業へ繰出し 4,023万円  
人件費 1億8,458万円

衛生費 6億4,673万円(6.7%)

予防接種・がん検診等 1億 529万円  
母子保健費 1億 814万円  
ごみ収集運搬手数料 8,287万円  
合併処理浄化槽設置整備補助 591万円  
秋草葬祭場・藤ヶ谷清掃センター等負担金 9,520万円  
環境浄化センター負担金 8,451万円  
人件費 1億9,013万円

## 一般会計・特別会計の総額と前年比

会計区分	一般会計	特別会計	特別会計					
			国民健康 保 険	簡易水道	公 共 下水道事業	漁・農集落 排水事業	介護保険	後期高齢者 医 療
予算額	95億 9800万円	70億 2806万円	33億 649万円	1189万円	8億 6832万円	8155万円	24億 6828万円	2億 9153億円
前年比	5.5%増	0.8%増	3.7%増	29.3%減	10.0%減	6.8%増	0.6%増	6.0%増

### 予算審議 14対1で可決

26年度一般予算会計当初予算は、95億9800万円の前年比で5億100万円の増額となっています。

主な歳入では、町税は27億3122万円の前年比6246万円の増加、普通交付税は21億円となり前年度と同額です。町債は9億7280万円、対応する財源を補てんする各種基金からの繰り入れの総額は、6億2945万円です。

歳出では、人件費や扶助費など義務的経費が50億2926万円の前年比3・5%の増加となり、投資的経費は12億2680万円の前年比2・8%の増加、その他の経費の総額は33億4193万円となっています。

### 主な新規事業

#### 町政60周年記念

昭和29年の5町村合併から60周年を迎え、記念行事を開催し、「町民憲章」の記念碑を設置します。今後も郷土を愛する心を育むとともに、町民一体となって更なる発展を目指します。

274万円

#### コンビニ収納

金融機関や自治体の窓口などに限られていた公金収納を、コンビニ店舗でも可能にすることで、納付機会の拡大を図り、納付者の利便性を向上させます。27年度導入を目的にシステムを改修します。

1060万円

#### マイナンバー

番号制度は、複数の機関に存在する特定個人の情報を統一、社会保障・税制度の効率性や利便性の高い公平公正な社会を実現するための基盤となります。25年に関連法が交付されたことから、28年以降の利用開始を目指し、対応プログラムを改修します。

3200万円

#### 所得税の低い方、子育て世代に臨時給付金

消費税の引き上げに伴う負担軽減のために、臨時的な措置として給付金を支給します。該当する給付対象者には1人につき1万円、年金等受給者には5千円加算。（全額国の負担）

1億4607万円

#### 予防接種に助成

医療費の削減や出生率の上昇など子育て支援のために、おたふくかぜ、水痘、子どもインフルエンザなどの任意予防接種に対して助成を行います。

487万円

#### 移住・定住促進

住宅の新築や分譲、マンションの購入、子育て世代の移住、空き家バンク制度の利用者に対して報奨金を交付することで、転入の奨励による定住人口の増加と地域の活性化、子育て支援を行います。

1220万円

#### がん検診

各種がん検診の受診率の向上のため、リーフレットを個別配布します。

94万円

#### 小学生に夢プロジェクト

日本サッカー協会が主催する「こころのプロジェクト」事業。「夢先生」としてトップアスリートを講師に迎え、子どもの思考力と表現力を育み、夢を追いかけ、生きる力を養います。

141万円



子どもたちに夢を

# 常任委員会

## 総務

### 議案の審査結果

#### 消費税率の改定

4月1日から消費税率が5%から8%に改定されることに伴い、使用料や手数料を改定するなど、関係する条例を整備します。

#### 職員給与の減額維持

26年6月1日から27年3月31日までの間、職員と特別職の給料月額を2〜7%減額するとともに、特別職は月額の給料支給額の減額改定を行います。

#### 町有財産の貸付け

地方自治法と同様に、一定の要件を充たせば、行政財産の貸し付けができるように、町有財産条例を改正します。

#### 日出町町民憲章

町民の行動規範や、まちの

理想像を定めた日出町民憲章を策定します。現在、素案がまとまり、パブリックコメントを募集しています。

#### ふれあいセンターの活性化

「ふれあいセンター」は非常勤職員1名体制で、貸し館業務しかしておらず、まったく機能していない、人員を増やし、もっと積極的に地域づくりをすべき」とこれまで再三



今後の活動に期待（豊岡ふれあいセンター）

※公的な機関が規則あるいは命令などの類のものを制定しようとするときに、広く公に意見などを求める手続き。

にわたり指摘をしてきました。これに対して、来年度から、ふれあいセンター職員と地区公民館職員には、双方、町長部局と教育委員会部局の業務を併任させるという方向が示されました。既存の公民館組織を母体として、公民館事業だけではなく、地域づくりを一体的に推進することです。

## 産業建設

### 議案の審査結果

#### 企業立地促進

4月1日から日本標準産業分類が改定されることに伴い、大規模な企業立地に対しても優遇措置が適用できるように、日出町企業立地促進条例の一部を改正します。



商業施設建設決定

#### 大神「回天」基地整備

魚雷調整プールのある牧の内区に、大型バスも駐車でき、トイレや水飲み場を備えた公園を整備します。多くの方々に訪れてもらい、繰り返しはならない悲惨な戦争を後世に伝えていきます。

#### 家畜伝染病予防

畜産防疫管理を万全にするため、牛・豚・鶏等を飼育する者が、予防接種や各種検査

を実施した際、費用の一部を助成します。

### 新規に3路線を整備

町道路改良事業は路線で事業費総額1億3750万円。その他、交付金事業により3路線の道路改良と舗装補修・道路構造物補修に1億5170万円。新規に原山東西線(原山区)、法花寺線(西の一区)、会下線(辻の尾区)の3路線を1550万円かけて整備します。

## 社会厚生

### 議案の審査結果

#### 国民健康保険税の税率改正

資産割を廃止することに伴い、所得割・均等割・平等割の税率および税額を改正します。

#### 委嘱基準の変更

これまで社会教育委員を委嘱する基準は、社会教育法により決定されていましたが、法改正に伴い、市町村でできるようになります。

### 青少年の健全育成

青少年問題協議会は、青少年健全育成を目的に昭和30年代に設置されたもので時代にあわず、実質機能していないことから設置の義務がなくなりました。その目的は「日出町生徒指導総合連携推進委員会」が引き継いでいるため、「日出町青少年問題協議会設置条例」を廃止します。

#### 発達相談会

「5歳児ごろと体の相談会」を行うことで、軽度発達障害児等を就学前に発見できる可能性があります。全対象者への個別通知とともに保育園や幼稚園を通じて質問票の配布と回収を行い、保育師が確認した後、希望者には相談会へつなげていきます。

#### がん検診・特定健診

がん検診無料クーポン対象以外の年の受診率が低いという課題もありますが29年度には、特定健診受診率65%を目指します。

#### 豊後高田市立図書館へ視察研修

現在の萬里図書館は、閲覧



多くの人が利用できる図書館に（豊後高田市立図書館内風景）

室や駐車場が手狭なため建て替えの要望が多く聞かれるようになり、陳情書も提出されていることから、1月22日に視察研修を行いました。

豊後高田市の新図書館は、口ビーに展示施設を備え、飲食可能なスペースが設置され、専用の学習室も設けられています。ICTタグによる蔵書管理など最新のITサービスを導入し、効率的な管理運営と利便性の向上に大いに役立っています。日出町でも町民が多く集え利用しやすい図書館の建設、運営が望まれます。

## 2委員会制を導入

### 議会改革調査

#### 特別委員会

現在の所管3常任委員会を次期改選後から、総務産業委員会(11課)と福祉文教委員会(10課)の2委員会に移行します。任期は2年とし、正副委員長は1年毎に交代となります。また、26年度中の議会基本条例の制定に向け、今後も協議を続けます。

## 陽谷駅改修本格化

### 陽谷駅周辺整備

#### 対策特別委員会

25年度はJRと覚書の交換、設計協定を経て、駅舎および自由通路と南北駅前広場の設計委託、JRとの境界に擁壁を設置し、高校跡地グランドの造成工事を行います。その後、26年度に工事協定を締結し、2力年をかけて駅本体を整備、平成28年の完成を目指します。



佐藤 隆信 議員  
(大神地区)

**問** 職員給与引下げ中止を

**答** 県下では高い水準にあると思います

日岬町職員給与は、平成17

年から26年5月まで引き下げ全体で3億9600万円下がりました。職員一人当たり年間20万8千円になります。平成26年度予算の中で26年6月から27年3月までの給与の据え置きはできませんか。

**総務課長**

地方公務員の給与水準を示したラスパイス指数が他町村に比べて日岬町は高い水準になっています。平準化するまで給与カットを続けます。

**問**

町の非常勤1カ月10万5400円、臨時職員は13万2000円で、年間働いてもワーキングプアの賃金です。これでは生活はできないのではないのでしょうか。賃金引き上げを行うべきです。

**町長**

決して十分ではないと思いますが、県下の自治体の中では高い水準にあると思います。今後とも検討します。

**問** 的山荘の運営は

的山荘は、現在、一般の料亭になってしまっていると思います。料亭経営をしている指定管理者は、年間の収支報告をされていますか。また維持管理費に利用する町の持ち出しは。

**商工観光課長**

24年度は売上高が5300万円、110万円の利益が出て町に11万円納付されています。町の予算の持ち出しは、402万円です。

**問** 公社設立を

今の農業は高齢化して生産量が上がらず、後継者もできないのが現状で、特に水田農業は大変です。農業政策を計画的に行うため、どの地域でどういう物を増やすのか、年間何人程度の後継者をつくるのかなど、具体的な計画作りのできる農業公社の設立を。

**農林水産課長**

日岬町の農業規模、農業基盤の中では公社運営が成り立つのかどうか、26年度から農地中間管理機構や新しい米対策、多目的機能の直接支払制度など、状況を見極めながら慎重に検討していくべきではないかと考えています。

**問** 在宅介護の支援

現在、1カ月5千円の手当を増額しては。

**町長**

県内18市町村の内、在宅介護手当を支給しているのは10市町村で、2万円の町もあれば、6万円の町、7万2千円、12万円と色々あるのでどれくらいが適当か十分考えながら対処したいと思います。



これからの取り組みに期待します（農事組合法人 軒の井生産組合）



後藤 佑 議員  
(藤原地区)

**問** 豊岡公園と道路建設計画は

**答** 防災公園と園内道路を計画しています

**問**

豊岡公園および道路について24年6月議会で辻間から宮の下までの道路(500m)を早急に取り組みたいと答弁をされ25年度予算を組んだと思いますが、その内容と進捗状況をお聞きます。

**都市建設課長**

17年度に事業をいったん休止し、23年度に再度基本計画を策定、防災公園としての位置づけで補助事業再開の可能性を得ています。事業内容は、町道長野線と山田線を結ぶ約540m、全幅7mの園内道路を計画しています。公園用地として約1haの追加買収をし、快適な都市公園、景観を考慮した自然公園、自然散策のできる展望施設を計画しています。

**問**

スポーツ施設を併設できませんか。

**都市建設課長**

傾斜地のため計画していたグラウンド・野球場などの施設は難しいと考えており、自然公園を生かしたスポーツ施設はどうかと考えています。

**問**

公園用地(買収地)の管理はどのようになっていますか。

**都市建設課長**

年間2回ほど買収済用地を基本に管理し、長野線面は駐車場、散策に利用できます。

**スポーツクラブ「ひまわり」のたね」の法人化**

**問**

日出町総合型地域スポーツクラブ「ひまわり」のたね」

を、スポーツ振興で健康づくりや障害者スポーツ、福祉を一括管理するNPO法人化する考えはないでしょうか。

**町長**

理をお願いすれば、非常勤職員の減員になるのでは。



多目的に利用しやすい公園に (豊岡公園予定地)

「ひまわりのたね」は今のところスポーツ振興にとどまっているのが現状です。多機能にわたる活動をするには、教育委員会の問題、医療や福祉、他の部門との連携が係わってきますので、今後の課題にさせてもらいます。教育長の統括リーダーシップを期待します。

**教育長**

スポーツ施設などの業務委託も検討し、関係各課や団体構成メンバーと検討委員会を早期に立ち上げ、法人化も含めて議論したいと思います。

**問**

職員が行うグラウンドの草刈など、NPO法人に一括管

**質問を終えて**

12年間、ありがとうございました。いろいろ質問をして、いい勉強になりました。



工藤 健次 議員  
(大神地区)

**問** は 公共工事の課題対応

**答** 徹底していきます

**問** 労務単価の上昇、資材の高騰や人材不足など、諸問題の考えは。

**町長** 建設業界の課題をできるだけ早めに解消して、景気回復が実現できるように精一杯町としての役割を果たしていきます。

**契約検査室長**

全国的には設計金額と実施金額が折り合わず、入札不調や不落札が年々多発しています。町では、不落札などはありませんが、真剣に捉えて問題意識を持って対応することを考えています。

**問**

実態をよく把握していただきたいが。

**問** 投票率低下対策

以前も質問しましたが、投票率低下対策への取り組みはおこないましたか。

**総務課長**

有権者の多い日出地区では、中央公民館に投票所を新たに設置するなどの対策を行っています。広報車や防災無線も活用し、期日前投票は向上していますが、全体の投票率向上にはつながっていません。

**問**

若い人に選挙への策を打つべきでは。

**総務課長**

大型商業施設の近辺で広報活動を実施したり、期日前投票の立会人を公募していますが、若者の応募は少なく、若年層への周知が課題です。

**問** 観光資源と地域振興

資源の整備やPRが周辺地域より遅れている点は。

**商工観光課長**

遅れている部分は確かに感じられます。交通の利便性、多様な観光資源の強みを生かしながら取り組みを強化していきます。

**町長**

交流人口の増加と観光産業の発展のために先頭になって頑張っていきます。



毎年にごわっています（城下かれい祭り）

質問を終えて  
先進地になる取り組み





熊谷 健作 議員  
(豊岡地区)

**問** 公共施設の老朽化どう対応を

**答** 可能なものから着手していきます

**問**

役場旧館の耐震調査の結果は。

**財政課長**

耐震補強工事が必要です。費用は1億円と想定しています。

**問**

テキサスの工場を譲り受ける予定の中で、給食センターの移転は可能ですか。また、他の部分への工場誘致は併存できますか。

**町長**

庁内のプロジェクトチームで検討していますが、可能だと思います。

**問**

図書館の建て替えはどう考えていますか。



将来に向けて大きな公共施設が望まれる

**町長**

関係者の皆さんや議会からも要望書が出ています。高校跡地のグラウンド部分には誘

致する商業施設の2階部分にできないか、再検討いたします。

**問**

中央公民館、体育館は耐震調査を行うようですが、今後の長期的な展望は。

**町長**

改築するというのは非常に難しいと思っています。数十年後は近隣市町村の中で中心的な存在の町になりたいと考えているので今後十分に検討していきます。

### 農業のマイスター制度の導入を

**問**

農業に永年携わってきた熟練者の方にマイスター登録を願ひし、新規就農者に技術伝達する制度を創設しては。

**農林水産課長**

土壌や気象条件に左右される農業では栽培技術を磨く研修期間は重要です。現在は県の農業大学や農業農村振興公社での研修制度があります。町内でのマイスター制度は前向きに検討します。

### 職員の外部研修は

**問**

町職員の弱い部分は役場の中だけで過ごして、外の世界が分らないことだと思えます。民間企業などへの派遣をなぜ行わないのですか。

**総務課長**

23年度に県を通じてトキハで研修しましたが、現在はおこなっていません。限られた人員の中で外部に出すのは非常に厳しい状況です。

**町長**

他の組織・団体で視野を広げることは必要です。各課長が実施していくと思います。

**問**

非常勤・臨時職員との意見交換の場を設けては。

**総務課長**

無記名アンケートを含めて、前向きに実施していきたいと思えます。



池田 淳子 議員  
(藤原地区)

**問** 消防団員の報酬・出動手当の引き上げは

**答** 県下の状況から現状のままです

**問**

全国的に団員数の減少が顕著になっていきます。昨年12月に成立施行された消防団支援法により、団員の処遇改善や装備品、訓練の充実に向けた予算が確保され、退職報奨金

により金額が若干異なりますが、法律の改正により一律5万円の増額となっています。

が一律引き上げられることとなりました。年額報酬、出動手当の引き上げも行われますか。

**総務課長**

退職報奨金は、勤続5年以上の退団者に対して支給しています。勤続年数と階級



消防車両の配備は万全です

**問**

消防車両の整備状況は。

**総務課長**

7分団21部に全て小型ポンプ積載車を配備しています。消防庁からは多機能型ポンプ積載車が貸与されます。また1台400万円相当の積載車を購入予定しており、26年度予算では、積載車4台とポンプ2台の更新分、1576万円を計上しています。

**問**

コミュニティバスの充実

コミュニティバスの運行が開始されましたが、現在の乗車状況は。

**政策推進課長**

24年10月から25年9月までの1年間の日平均乗車状況は、豊岡線が4・1人、藤原赤松線が10・3人、藤原

**問**

乗車状況の少ない路線は今後見直す計画はありますか。

**政策推進課長**

昨年3月、各区長に依頼して要望を聞き、現在の路線と時刻の見直しを行い、さらに今月、コミュニティバスに関する希望調査を各戸配布しているところです。その調査の中でいろいろな要望があれば協議会で図り、検討していきます。

**質問を終えて**

消防団は地域防災力の中核。団員減少への歯止めが必要。

# 議会構成決まる

就任のあいさつ

## 積極的に政策の提案



議長 熊谷 健作



副議長 森 昭人

町民の皆様には、益々のご健勝のこととお喜び申し上げます。

私も、4月の第1回臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。今後は、議会に向けられた視線の厳しさを自覚し、時代に合った新しい議会を目指して各々の職責を全うする所存です。

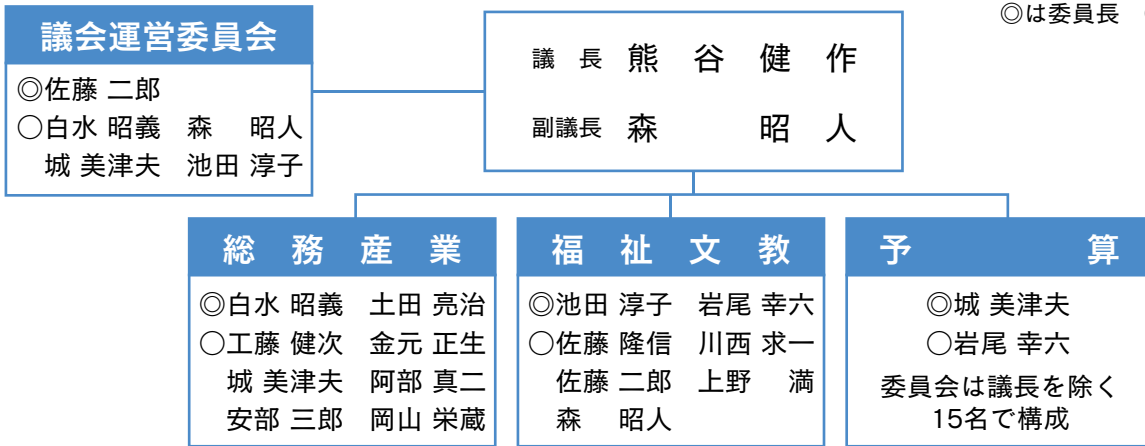
また、先の町議会議員選挙におきましては、16名の議員中6名の新人議員が誕生しました。今後の議会運営に新風が吹くことを期待するものです。

町政の課題として、人口3万人を目指す取り組みや本格的な陽谷駅周辺整備の実施、小中学校の施設改善、防災設備の充実、老朽施設の改築等重要な事業が山積しています。

議会といたしましては、議会改革で自らの姿勢を正すと共に町執行部に対しても提出された議案を審査するだけでなく、今まで以上に議会側から積極的に政策の提案や議員立法に取り組むつもりであります。議会活動になお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

## 新委員を紹介します

◎は委員長 ○は副委員長



## 特別委員会等

<b>町議会報編集特別委員会</b>	<b>議会改革特別委員会</b>	<b>杵築速見消防組合議会議員</b>	
◎森 昭人 上野 満	◎工藤 健次 ○川西 求一	佐藤 二郎 安部 三郎	
○土田 亮治 阿部 真二	佐藤 隆信 白水 昭義 森 昭人	佐藤 隆信 岩尾 幸六	
池田 淳子 岡山 栄蔵	安部 三郎 岩尾 幸六 金元 正生	森 昭人	
<b>別杵速見地域広域市町村圏事務組合議員</b>	<b>杵築速見環境浄化組合議会議員</b>	<b>大分県後期高齢者医療広域連合議会議員</b>	
城 美津夫 阿部 真二	工藤 健次 金元 正生	熊谷 健作	
白水 昭義 岡山 栄蔵	土田 亮治 上野 満	<b>議会から選任する監査委員</b>	
池田 淳子	川西 求一	安部 三郎	

# 町民の声

## 世代を超えたつながり 〜地区体育祭の思い出〜



豊岡小浦区  
工藤 幸

4月末、豊岡地区は4年振りに40回目となる体育祭が開催されました。当日は天候にも恵まれ、休日の楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

私は、この体育祭には幼少から現在に至るまで様々な思い出があります。自分や友達と一緒に風船割りに参加し、お菓子をもらったり、同級生チームでムムデ競争に出て、膝や手にたくさん傷を負ったり、競技の合間に友達と一緒にお菓子を食べたり、学校の遊具で遊んだり…等、一つ一つがつい最近のように思い出されます。

当日は多くの方が来場していましたが、小浦区は少子高齢化が進んでおり、選手よりも子ども夫婦や孫の応援の方のほうが多かったように見えました。若い世代が少ないので一人あたりの出場種目が多くなっており、特に各年代選抜リレーについては、ここ数年はチームが組めず欠場していました。しかし、今回は久々の体育祭ということもあり、「毎回欠場は寂しい、走れる人が居るのなら出よう」と話が盛り上がり、その場で出場を決めました。結果、子どもは男の子の番に女の子が走ったり、成人の部では20代の番に40代が出場

したり、最高齢で60代の方も走りました。結果はどつであれ、皆で力を合わせたことに達成感を感じました。全競技終了後も「また来年も出よう！」「あの人も速いけん、連れてこんとなあ〜」等、さらに話が盛り上がりました。応援者の方も、「昔はうちの地区はいつも一番やったんや。」「若い頃は私もあの競技出たんで！」等、応援をしつつ、思い出話をして昔を振り返っていました。

またその他にも、結婚して戻ってきた同級生と昔と同じように競い合ったり、競技の合間には子どもたちと遊んだり、地区や世代を超えても交流することが出来ました。

地域では大小問わず様々な行事がありますが、地区内で年齢問わず参加できる行事は他にはありません。準備等に関わる方は大変なご苦労をされていることと思います。大会を取り止めてはどうかという話も出ている昨今ですが、今回の参加者の様子や自分の経験を通じ、体育祭は人と人とのつながりを深める大切な行事の一つであり、どんな形になるにしても、今後も続けていくべきだと思えました。

## 6月定例議会の予定

- 6月
- 30日 議会運営委員会
  - 6月6日 本会議（初日）  
議会運営委員会
  - 9日 本会議（議案質疑・一般質問）
  - 10日 本会議（一般質問）
  - 11日 常任委員会（予算）
  - 12日 常任委員会（予算）
  - 13日 常任委員会（所管）
  - 16日 常任委員会（所管）
  - 17日 常任委員会（予算）
  - 18日 特別委員会（議会報）  
特別委員会（議会改革）  
全員協議会
  - 20日 本会議（最終日）

### 議会を

### 傍聴してみませんか

今、町ではどんなことが議論されているのだろうか。また、どんな計画があつて、どう進んでいるのだろうか。あなたの身近なこともかもしれません。

簡単な手続で、だれでも傍聴ができますので、是非おいでください。

## 編集後記



4月27日に豊岡地区・日出地区・藤原地区・大神地区で体育祭がありました。各地区ともに3、4年ぶりの開催となりましたが、皆さんはどのよう感じたんでしょうか。最近では地域の人たちが一堂に会する機会が減り、地域の人々の触れ合いが希薄になり、向こう三軒両隣の付き合いさえ薄れています。

体育祭は（お世話役の方々のご苦労は察しますが）世代を超えた交流・親睦の場として意義ある行事だと感じます。核家族化、少子高齢化、人口の減少等で開催もままならない状況でもありますが、是非とも続けて欲しいものだと思います。人と人とのつながりに感謝しながら、本当に楽しい一日を過ごすことができました。

（土田 亮治）

- 編集委員長 森 昭人  
副委員長 土田 亮治  
委員 池田 淳子  
委員 上野 満  
委員 阿部 真二  
委員 岡山 栄蔵